

第14号

丘の上便り

社会福祉法人 幼年保護会
横浜中里学園
青葉区みたけ台26-53
TEL:045-511-7650

「傍で見守り メッセージを送り続ける」

女子棟 グループリーダー 大井 恵子

縁あって児童養護施設で働いて、いつの間にか7年が経ちました。

子ども達と一緒に、自分も成長していくかと思い支援をしてきたつもりでしたが、できることが多くなっている子ども達を見ると、私より遥かに成長していると感じます。しかし、私も気持ちだけは誰にも負けないよう子どもに寄り添い、成長を見届けたいという意気込みだけはあります。交代勤務で難しい事もありますが苦、悲、楽を近くで見守り、一緒に悩み、楽しみ、可能な限り傍にいたいと思っています。

私が小学生に欠かさずしていたこと、それは、寝かしつけの際に行っていた「本の読み聞かせ」です。読み終わった後は、本の感想を聞いたり、時にはその日にあった出来事を聞いたりと、一対一の時間や空間を大切にしていました。その時に「ぽろっ」と洩らす一言が、本音の言葉ではないかと感じ、その言葉ひとつひとつを心に残しています。年齢が上がるに連れ、職員と話す機会が少なくなります。友人と行動することが多くなり、職員と一緒に出掛ける予定がなかなか立てられなかったり、買い物はネットで購入したりと、一緒に出掛けることが少なくなっています。極力、洋服やおやつと一緒に買いに行ったり、部活の試合には足を運び「ファイト！頑張れ！」と応援したり、バイト先を尋ねて様子を見に行き「接客が良かったね。挨拶も気持ち良かったよ。」と頑張っていたことを褒めたり「傍で見守る」ということを心がけています。また、何人か卒業生（卒園生）を送り出しましたが、高校を卒業できず職を探しても、なかなか中卒では見つからず、やっと就職できたと思ったら続けられずに辞めてしまった子。高校は卒業でき、自分の好きな事を叶えるため、希望していた職種に就職したのにすぐに辞めてしまった子。順調に仕事を続け、生活ができる子が少ないのが現状です。自分からSOSが出せる子は何かしら相談に乗ることはできますが、それができない子もいるため、何かしら理由を付けて、横浜中里学園の園内行事等に招待し、近況を聞けるようにしています。また、必ず誕生日やお正月にはメッセージを送るようにしています。返事が返ってこない時もありますが、何か困ったことがあった時、相談できる場所があるんだと少しでも思ってもらえるように、私はこれからもメッセージを送り続けていこうと思います。

入学式を迎えた子どもたちの様子を紹介します

Congratulations!

令和7年度 入園・入学しました！

今年も桜の花が、入学式の舞台を一気に華やかにしてくれました。今年度、横浜中里学園からは、幼稚園入園が2名、小学校入学が4名、中学校入学が4名、合計10名の子どもたちが新しい環境でのスタートを迎えました。幼稚園生は少し不安そうな面持ちで、小学生はランドセルを背負う姿が頼もしく、中学生は制服姿が初々しく、みんなの成長を感じた1日でした。

小学校入学



幼稚園入園



中学生になりました！
部活も楽しみ



2025年度 新職員紹介



年少棟 配属 水谷 碧空 *mizutani sora*



私は、元々保育士になるのが夢でした。高校3年の進路を決める際、保育士資格があればどんな施設で働くことができるのかを調べていたところ、「児童養護施設」が目に留りました。「親がないから」という理由で幸せじゃないと思うのではなく、子どもたちが毎日楽しい！を感じられるようなお手伝いをしたいと思いました。また、心理学にも興味があり、人の心に寄り添う仕事がしたいと思い、この仕事を選びました。

横浜中里学園の良さ：どの職員さんも優しく笑顔に溢れ、「子どものために」という想いを常に感じるところです。私がアルバイトをしていた学生時代から社会人となった現在まで、困ったまま家に帰ったことはありません。また、施設の構造や取り組みも、子どもだけでなく職員も過ごしやすく、働きやすい工夫が沢山あります。本当に素敵な施設に出会えて嬉しく思います。

今後の目標（挑戦）：1年後の自分に、1年前と比べてできるようになったこと、成長したところを胸を張って言いたいです。まずは運転免許を取得し、子どもたちと色々な場所に出かけたいです。髪を結ぶのが上手な職員さんに弟子入りして、可愛い髪型ができるようになりたいです！よろしくお願ひいたします。

男子棟 配属 南 楓乃 *minami kano*

私は、小さい頃からお世話になっていたバレエスタジオで、4年ほど講師として働いていました。生徒たちと関わる中で、夢を追いかけることの素晴らしさに気付きました。どんな境遇であっても負い目を感じることなく、子どもたちは無邪気でいてほしいと願います。そんな子どもたちの力になれたらと思い、この仕事を選びました。

横浜中里学園の良さ：施設内外の様々な活動に対して、積極的な子どもが多いところです。これまでの努力が評価された子や、新しいことに挑戦する子、苦手を克服し始めた子。入職してまだ間もないですが、嬉しい発見が沢山ありました。子どもたちが、のびのびと過ごせているのは、職員の皆さんのが温かく見守っているからだと感じます。

今後の目標（挑戦）：子どもたちとの会話が盛り上がり、誰よりも私が騒いでしまうことが多々あるため、自制できるように気をつけます。調子に乗りすぎず、落胆しそぎない。また、男子棟の職員さんは面白い方が多いので、失礼にならない程度に腕を磨いていきたいです！よろしくお願ひいたします。



THANK YOU FOR THE INVITATION

2025.7.26 JAL招待

神奈川新聞厚生文化事業団様のご招待で、羽田空港のJALスカイミュージアムに行ってきました。空を飛んでいる飛行機しか見た事がなかった子どもたちは、初めて近くで見る飛行機の大きさにビックリ！「こんなに大きいとは思わなかった」と声をそろえて言っていました。JALスカイミュージアムでは空の仕事やJALの歴史に触れ、普段、入る事が出来ない格納庫の見学もさせていただき、子どもも職員もとても楽しい時間を過ごすことができました。ご招待ありがとうございました。



2025年4月 B.LEAGUE 試合観戦 横浜ビー・コルセアーズ様



2025年6月 横浜マリノス試合観戦 日産スタジアム 日本財団様



2025年6月「AK-69」ライブ Flying B Entertainment様



2025年6月 横浜スタジアム AHSホールディングスグループ様



2025年7月 横浜スタジアム 日本未来スポーツ振興協会様



みたけ台小学校・中学校との業務連絡会

横浜中里学園は、今年開所9年目を迎えました。この9年間の間に、先生方とは何でも言い合える関係を築くことができたと感じております。これからも、お互いの意見を言い合い、尊重しながら明日に繋がる支援を行いたいと思っております。今後も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

5/23



6/23



みたけ台小学校との業務連絡会

施設の見学

みたけ台中学校との業務連絡会

羽田校長のご挨拶



令和7年度 横浜中里学園 園内行事

暑さなんてなんのその！ 元気あふれる子どもたち



6
JUNE

2025年6月8日
縁日＆サプライズライブ
横浜中里学園にて開催

初の試みでもある縁日の目玉「お化け屋敷」には人一倍思いの強い職員がいました。自身の夢を実現させた職員に聞いてみました。（以下鈴木職員）いざ計画を立ててみると、お化け屋敷に適した部屋がないことが判明してしまいました。しかし、私自身がどうしても諦めきれず「夢だったお化け屋敷をさせてください！」と自らお願ひし、再始動することになりました。縁日担当職員の協力があったからこそ成功したお化け屋敷でした。何より子どもたちが怖がってくれたので、私の夢も叶いました。そして、「スペシャルライブ」には人気デュオ「19（ジューク）」の元メンバーで歌手の岩瀬敬吾さんが横浜中里学園に来てくださいました。素晴らしい歌声に、騒がしい子どもたちもピタリと静かになりました。



7
JULY

2025年7月21日
第62回児童福祉施設卓球大会
神奈川県立スポーツセンターにて開催

今年から、YNTTC（横浜中里学園テーブルテニスクラブ）に、卓球経験者でもある方がボランティアとして指導に参加してくれるようになりました。これまで、職員1人が子どもたちを指導していたので限界がありましたが、新たな指導者が増えたことで技術もあがったように感じます。そして今年の大会、誰も部活で「卓球部」に入っていない中、小学生の部、高校生の部では決勝まで進みました。そしてドラマが・・・準決勝での対戦相手が、なんと横浜中里学園同士ではないですか！どちらも真剣勝負です。結果、小学生6年生女子が優勝し（優勝した子は、当日体調が悪いにも関わらず泣き言も言わず全力で試合に臨む姿が誇らしかったです。）同じく6年生女子が3位高校生は、2位・3位を獲得することができました。本当に素晴らしい試合をありがとうございました！





8
AUGUST
2025年8月4日・8月5日
神奈川県児童福祉施設野球大会
@ サーティーフォー保土ヶ谷球場にて開催

今年も熱い夏がやってきました。2日間に渡り行われた、「神奈川県児童福祉施設野球大会」です。横浜中里学園は、2試合に出場することができました。今年も相変わらずの猛暑でしたが、子どもと職員は暑さを吹き飛ばすほどの声を振り絞り、勝利に向けて全力でがんばりました。結果は残念ながら2試合とも負けてしまいました。子ども達含め、杉山監督も悔しそう・・・ですが、この野球大会を通じて、子ども達に心情の変化が。これまででは思い出作りの一環として参加していた野球大会でしたが、「勝ちたい!」と自らの声で訴えている子どもたちの姿に、感動を覚えました。その後の打ち上げでは、焼き肉を食べに行き、笑顔で大会を締めくくることが出来ました。来年はチーム一丸となり、必ずや1勝目指して頑張りたいです。



8
AUGUST
2025年8月21日
第61回 神奈川県児童福祉施設 水泳大会
@ 横浜市都筑区 横浜国際プールサブプール

今年の水泳大会には、小学生から高校生までの、10名の子どもたちが出場しました。なかなか全員の都合が合わず、練習時間も足りなかつたため今年はどうかな?と不安ではありましたが、なんと!横浜中里学園からは過去最多となる8名が入賞、そして敢闘賞にも1名が選ばされました。炎天下の中でも、悪天候の中でも週2回の練習の中でそれぞれが課題に向き合い、自己ベストを更新するため一生懸命練習に励んできました。大会当日に、自己ベストを更新することが出来た子どもやこれまで頑張ってきた仲間を、最後まで応援する子どもたちの姿を見て「仲間っていいなあ」としみじみと感じました。入賞できた子も、今回は惜しくも入賞を逃してしまった子も、この夏の努力を自信に変えて、どんなことにも挑戦していってほしいです。



Summer vacation memories



「平和を考える」
柳川 たづ江様
今年は、終戦から80年という節目の年に、子どもたちと一緒に戦争について考えました。



余った材料で即席チーズ!!

「和菓子ワークショップ」
はんなり和菓子ラボ様
毎年恒例になりつつある和菓子作り。子どもたちは集中して楽しく作ることができました。

2025年度

ユニット行事

ENJOY SPECIAL TIME TOGETHER

女子棟 5月は女子棟恒例 園内バーベキュー & 初めてのナイトプール

今年は総勢25名の大人数でバーベキューを開催することができました。なかなか来れなかった卒園生が顔を出してくれ、それぞれ進路や学校のことなど、気になっていた近況を聞くことができました。みんな悩みはあるようですが、元気な様子を見ることができ安心しました。当日は天気にも恵まれ、お腹いっぱい食べ、小学生は卒園生に遊んでもらい楽しい時間を過ごす事が出来ました。



女子棟夏休み行事は、ボーリング大会からスタート！みんな2回目ということで、前回よりもレベルアップしていました。夜は待ちに待った焼き肉！どの子もお腹いっぱいに食べ、楽しい1日を過ごしました。別の日には、初めての「ナイトプール」で、本牧市民プールへ行きました。人も少なく初めての夜のプールということもあり、子どもたちは大はしゃぎでした。連日暑い日が続いていましたが、大きな怪我や病気もなく楽しい思い出を増やす事ができました。

男子棟

今年のデイキャンプは海→川へ急遽変更！どんな遊び場でも子どもは楽しむ天才！



毎年恒例の男子棟キャンプを実施しました。当初の予定は吉浜海水浴場に行く予定でしたが、台風の影響もあったことで、波の高さに危険性があると判断し、丹沢湖の玄倉川に変更をしました。ダムの下流という事で、水が澄んでおり、子ども達のテンションも上がっていました。スイカ割りや、ロープでターザンをしたりと、各々が様々な事で遊んでいる姿が見られました。学園に帰園してからは、全員でしゃぶしゃぶ食べ放題にご飯を食べに行き、お腹いっぱい！今年も全員が怪我もなく、無事にデイキャンプを終える事ができました。



毎年恒例の男子棟バーベキューを開催しました！食べ盛りの子どもが多く、焼き係は毎年大変！そんな中、今年は横浜こども専門学校の学生さんが、ボランティアとしてお手伝いに来てくれました。（本当に助かりました！）今年も多くの退園生が参加してくれて、職員や在園児と、近況報告や思い出話を沢山しました。バーベキュー行事を担当してくれた栗山職員が、子どもたちのために一生懸命計画をしてくれたおかげで終始楽しく、スムーズに行事が進みました。美味しいお肉を沢山食べる事が出来たので、パワーアップした男子棟は今年度も男らしく頑張ります！

年少棟

ドキドキワクワクちょっとハラハラ、初めてのユニット旅行

3月1日、年少棟ユニットで初めての宿泊旅行を計画しました。場所は職員希望の長野県川上村、自然豊かな山奥の宿泊場所でした。子ども達に日々のストレスの発散や、豊かな自然を経験させてあげるには持って來いの場所でしたが、一つ、懸念点がありました。雪による道路凍結です。山奥かつ冬ということで、天候によっては高速の通行止めや、山の中にある宿までたどり着くことが出来ない可能性もありました。雪国出身の職員達では無かった為、雪道の運転にも少し自信がありませんでした。それでも初めての旅行は子ども達の素敵な思い出となって欲しい一心で、何度も現地に連絡し、天気予報や積雪量、道路の凍結の有無を確認し決行に至りました。結果、遊べる雪すらない程の天候で一安心。凍った池の中を泳ぐ魚、宿の看板犬、冬の山奥ならではの澄んだ空気に、満天の星空、見せてあげたかった自然を堪能し、子ども達は目をキラキラさせていました。これから自然を見かける度に、楽しかった思い出がふと蘇る様な旅になっていたら嬉しいな、と思っています。



6月29日 横浜動物園ズーラシアヘレツツゴー

お勉強を兼ねて、今回は公共交通機関を利用し、自分で切符を買う練習をしました。動物園では今回は2チームに分かれて「どうぶつかれんば！みつけた！」と言うゲームを行いました。ルールは簡単！カードにある動物を見つけたら、シールが貰えます。広い敷地の中でしたが、子どもたちは一生懸命動物を探し、シールを集めました。最初はライバルだった相手チームでしたが、後半になり途中で会うと「あっちにこの動物いたよ。」と協力していました。



5月4日 こどもの日はみんなで柏餅作りをしてみよう

あんこが大好きな3歳女の子の声からこの企画が生まれました。柏餅、みんなで作ってみよう！こねて、のばして、あんこを乗せて、柏の葉で優しく包んでできあがり！大きなお口で「ばくり」。にっこにこの笑顔で、美味しいそうに頬張っていました。



社会福祉法人 幼年保護会 児童家庭支援センターみたけ

猛暑日に迫る暑い日となった7/5、『子どもも自分もラクになる どならない練習』の著者伊藤徳馬先生を講師にお迎えし、「子育て練習講座 ちはっさく」を開催しました。伊藤先生のやわらかで優しい口調に癒されつつ、青カードを使った対応法には目から鱗が落ちました。学んだことを忘れないよう、定期的に練習講座を開けるといいなぁと思っています。子育ては大変ですが、少しでもラクになるように、そして楽しくなるように、次回開催の折にはぜひ一緒に練習しましょう。お待ちしております。

「ちはっさく」
伊藤徳馬先生



みなさまからのきもち

横浜中里学園では、皆さまからのご寄附により充実した生活を送る事ができています。

私たちの学園を見つけてください、心より感謝しております。これからも
どうかご支援のほどよろしくお願ひいたします。



寄付・寄贈・招待（順不同）

あおば子どもミュージカル 様
神奈川新聞厚生文化事業団 様
株式会社AHSホールディングスグループ 様
株式会社Flying B Entertainment 様
感謝株式会社 代表取締役 川畑秀雄 様
こどもの杜 様
テレビ朝日福祉文化事業団 様
横浜ビー・コルセアーズ 様
株式会社さなえ 様
Just Ann 合同会社 様
株式会社MOTTERU 様
一般社団法人 諸磯ヨットオーナーズクラブ 様
一般社団法人 全国食支援活動協力会 様
一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会 様
一般社団法人 神奈川県養豚協会 様
公益財団法人 那須記念財団 様
公益財団法人 オリックス宮内財団 様
公益財団法人 日本財団 様
神奈川県遊技場協同組合 様

関東アイスクリーム協会 様
ハーベンダッツジャパン株式会社 様
日本鯉のぼり協会 様
ほんじ里友の会 様
有限会社芝原建設 様
有限会社大桜 様
有限会社ナカムラ青果 様
株式会社丸昌 様
株式会社王将フードサービス 様
株式会社ファーストリテイリング
サステナビリティ部 様
原 勝哉 様
東谷 境 様
柴田 和美 様
内野 正文 様
内藤 彰信 様
宮原 一東 様
宮原 陽子 様
柳川 たづ江 様

ボランティア・支援者の皆様

ナチュラーレ・ボーノ 様
もえぎの学習支援サポーター 様
相澤 一賀 様
相澤 瑠莉 様
中山 芳子 様
鈴木 てい子 様
伊藤 昌子 様
檜垣 萌美 様

畠山 純子 様
笠井 佳子 様
根崎 耕一 様
根崎 ちづる 様
土屋 美加 様
天沼 将宏 様
上村 綾子 様
池田 裕光 様

